



SOKA University

Discover your potential
自分校の発見

2023年度 学校推薦型選抜 公募推薦入学試験要項

出願方法、入試制度、入学手続き等について

創価大学アドミSSIONズセンター

TEL : 042-691-4617 平日9:30~17:00、土曜日9:30~12:00 ※日曜祝日、年末年始は除く

Mail : nyushi@soka.ac.jp

出願書類提出後の出願書類に関するお問い合わせは、

創価大学入試受付センター

TEL : 03-3820-5616 平日9:30~17:00 ※出願期間のみ

目 次

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う 2023年度入学試験における対応について	2
教育研究上の目的および基本ポリシー	3
出願資格	4
・ 募集人員および出願資格	4
・ 受験上の配慮が必要な方	5
入試制度について	6
・ 各学部の選考趣旨	6
・ 選考方法	8
・ 入学試験日程等	8
・ 試験時間・試験科目	9
・ 外部英語検定試験の利用について	9
受験にあたっての注意事項	10
・ 受験日までの準備	10
・ 試験場への入退場	10
・ 受験票について	11
・ 受験上の注意	11
・ 不正行為について	11
・ その他	12
出願書類・証明書類	13
・ 出願書類	13
・ 外部英語検定試験の証明書類・提出方法について	15
出願方法・入学検定料	16
・ 入学検定料	16
・ 出願手続きの方法	16
合格発表について	17
・ 合格発表の方法	17
・ 合格案内サービスについて	17
入学手続きについて	18
・ 入学手続き（スケジュール）	18
・ 入学前教育プログラムについて	18
・ 入学金・学費・諸費	19

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う 2023年度入学試験における対応について

緊急事態宣言の再発令や新型コロナウイルス感染症等による緊急措置が発生した場合について

緊急事態宣言の再発令や新型コロナウイルス感染症等によって、試験日や選考方法等を変更する特例対応を行う場合があります。特例対応の内容等については、決定次第、創価大学ホームページに掲載いたします。

<https://www.soka.ac.jp/admissions/exam-info/departament/coronavirus>



教育研究上の目的および基本ポリシー（全入試共通）

教育研究上の目的および基本ポリシー掲載のWEBページ

<https://www.soka.ac.jp/department/policy/>

1. 創価大学の理念・目的（建学の精神）
2. 創価大学の教育目標（人材育成方針）
3. 創価大学のディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）
4. 創価大学のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）
5. 創価大学のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）
6. 創価大学のアセスメント・ポリシー
7. 創価大学の学士課程共通科目編成方針
8. 各学部における目的および基本ポリシー

- [経済学部](#) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/economics/>
- [経営学部](#) https://www.soka.ac.jp/department/policy/business_administration/
- [法学部](#) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/law/>
- [文学部](#) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/letters/>
- [教育学部](#) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/education/>
- [理工学部](#) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/engineering/>
- [看護学部](#) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/nursing/>
- [国際教養学部](#) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/international/>

募集人員および出願資格

募集人員

経済学部経済学科	24名	経営学部経営学科	24名	法学部法律学科	32名
文学部人間学科	46名	教育学部教育学科	10名	教育学部児童教育学科	12名
理工学部情報システム工学科	10名	理工学部共生創造理工学科	16名	看護学部看護学科	15名
国際教養学部国際教養学科	6名				

※一学科専願とする。

※合格にふさわしい成績の志願者がいないと判断した場合は募集人員どおりの合格者を決定しない場合がある。

出願資格

公募推薦入試

次の(1)～(3)の条件を満たしている者。ただし、国際教養学部志願者は(4)も条件となる。

(1) 本学の建学の精神を理解し、本学への入学を第一志望とする（合格した場合は必ず入学する）者。

※他の大学（創価女子短期大学、アメリカ創価大学を含む）を併願することはできない。

(2) 次のア．～エ．いずれかの条件を満たす者。

ア． 高等学校または中等教育学校を2023年3月卒業見込みの者または2022年9月卒業の者で、人物・学力ともに優秀であり、同学校長が推薦する者。ただし、創価高校および関西創価高校は除く。

イ． 特別支援学校の高等部または、高等専門学校第3学年を2023年3月修了見込みの者で、人物・学力ともに優秀であり、同学校長が推薦する者。

ウ． 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2023年3月31日までに修了見込みの者または2022年9月修了の者で、人物・学力ともに優秀であり、同学校長が推薦する者。

エ． 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で[文部科学大臣が別に指定するもの](#)を文部科学大臣が定める日以後で2023年3月31日までに修了見込み、または2022年9月修了の者で人物・学力ともに優秀であり、同学校長が推薦する者。

(3) 調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.0以上（国際教養学部のみ3.2以上）の者。ただし、理工学部情報システム工学科出願者は、次の条件を満たす者については、学習成績の状況（評定平均値）が3.0未満でも出願を認める。

独立行政法人情報処理推進機構の「基本情報技術者試験」の合格者、または、財団法人画像情報教育振興協会（CG-ARTS協会）主催の「CGクリエイター検定、CGエンジニア検定、Webデザイナー検定、画像処理エンジニア検定、マルチメディア検定」のいずれかの「エキスパート」もしくは「ベーシック」を取得している者。

(4) 国際教養学部については、次のいずれかの資格を有する者。

ア． 実用英語技能検定2級以上の検定試験の英検CSE2.0スコア2100以上

イ． GTEC検定版（Core/Basic/Advancedタイプ）および GTEC CBTタイプ

- 1130点（オフィシャルスコア）以上
- ウ. TOEIC® LISTENING AND READING TEST (公開テスト) 550 以上
- エ. TOEFL iBT スコア 50 以上 (Test Date スコア) ※My Best™スコア不採用
- オ. IELTS アカデミック・モジュール オーバーオール・バンド・スコア 5 以上

受験上の配慮が必要な方

身体等に障害があり、受験する上で特別な配慮を必要とする人は、出願書類を提出する前に
創価大学アドミSSIONズセンター（TEL:042-691-4617）までお申し出ください。
その後、2022年7月29日（金）：申請締切日までに、下記の申請を行ってください。

- （１）出願前に「入試における特別配慮の申請書」を提出してください。申請をもとに審査を行い、配慮を決定します。
- （２）配慮の内容が決定次第、「入学試験の特別配慮に関する許可書」を送付します。この書類の発行をもって、受験上の配慮を許可することになります。
- （３）配慮を希望する場合の試験会場は「創価大学」になります。
- （４）入学試験の出願については、入学試験要項に基づき、別途所定の期間に出願手続きを行ってください。

詳細は、下記の創価大学ホームページで必ずご確認ください。

<https://www.soka.ac.jp/admissions/exam-info/department/syougai>



入試制度について

各学部の入試趣旨

1. 経済学部経済学科

創価大学経済学部は以下のアドミッションポリシーを掲げて、入学選抜を行います。

- (1) 経済学部が、開学以来、掲げてきた人間主義経済の理念に共感し、世界の平和と人類の幸福に貢献し、グローバル社会でリーダーとして活躍する意志をもって本学部での学修を希望する学生
 - (2) 問題発見・解決、さらに論理的な思考・判断・表現に必要とされる十分な知識・技能を修得するための基礎学力を有している学生
 - (3) グローバル社会で活躍するうえで必須となる基礎的な英語力を有している学生
- とくに公募推薦入試では、学力テストと合わせて書類審査、面接試験を実施し、高校での諸活動、語学・数学などの各種資格試験取得、さらには、人間性・社会性・問題意識の高さ等について審査します。高い学習意欲をもち、社会に貢献する人材を目指す皆さんの志願を待っています。

2. 経営学部経営学科

本学部では、グローバルなビジネス社会で活躍できる創造性豊かな人材の育成を目指しています。そのためにも公募推薦入試の受験生には学力テストのほかに経営学部への入学動機や人物についての評価も行います。単なる学力テストの形式では測ることのできない受験生の優れた「個性」を発見したいと思います。

まず高校からの調査書、推薦書、高校生活の記録などから出席状況、語学・簿記など各種資格の取得状況、クラブ活動や学園祭などでの活動状況、ボランティア活動などの状況を総合的に判断します。さらに面接試験によって、受験生の「人物」、経営学部への「志望動機」、学力テストでは計れない「論理的なものの考え方」などを、質問一応答を通じて評価します。このため面接試験では、素直に受験生に話してもらいたいと願っています。また一人ひとりの受験生にできるだけ多くの時間をかけ、慎重に選抜を行います。

向上心を持った個性豊かな生徒の皆さんの積極的な志願を待っています。

3. 法学部法律学科

本学部では、次のような人材の輩出を目指しています。(1) 自分の意見を的確に表現できるとともに、将来についての明確な目標やビジョンをもち、その実現のために能動的に考え、行動ができる主体性ある人材。(2) 社会における様々な出来事や法的紛争について、問題を発見し、それを分析し解決する能力を有する、創造性豊かな人材。(3) 「生命」や「人権」の大切さを理解し、他者への思いやりをもった、人間性豊かな人材。(4) グローバルな発想と視野をもって、「平和社会」の実現に寄与することのできる国際性豊かな人材。そのために、とくに公募推薦入試では、単に学力テストの結果だけで合否を判断するのではなく、より多角的、総合的な観点から人物を判断し、評価することに主眼を置いています。

英語、数学、国語いずれかの筆記試験を課しますが、それに加えて、面接で以下の点を審査します。大学での学問研究に強い意欲をいっているか、将来について一定の目標を持っているか、これまで培ってきた教養はどの程度か、などです。また、高等学校での勉学、クラブ活動、資格取得などの実績も考慮されます。大学教育に必要な基礎学力を有し、熱意あふれる生徒の皆さんの志願を期待しています。

4. 文学部人間学科

文学部人間学科は、言語・社会・歴史・哲学・文学など、広範囲にわたる人間の文化活動を深く

学ぶことで、次のような人材育成を目指します。(1) 人間として、幅の広く、かつ深い教養を身につけ、自己啓発・自己実現する力をもった人材。(2) 文章力、発表力、情報収集力など、語学やメディアスキルとともに、時代の要請に対応した基礎能力を身につけた人材。(3) 人間理解、生命理解の上に立った、世界の文化形成、平和建設に貢献する人材。すなわち「人間学科」の名称が示すように、「創造的人間」「全体人間」として、各界・各分野で本格的に活躍できる実力を養成したいと考えています。

公募推薦入試では、皆さんの高校時代の状況を総合的に評価し、学力テストとともに、面接を行います。とくに面接では、質疑応答を通して、学習への意欲・目的観や問題意識などを評価したいと思っています。意欲ある皆さんの積極的な応募をお待ちしています。

5. 教育学部教育学科・児童教育学科共通

本学部では、一般的な指導力というまでもなく、学習者の心情を理解し適応を援助する能力、コミュニケーション（国際的共通語としての英語による理解・伝達を含む）の能力、情報処理と機器操作の能力、問題解決能力などを重点的に養成しようとしており、そうした諸能力の素地となる学習能力・思考力・持続力などの基礎的能力をとくに重視して評価します。

そのために、基礎的能力が反映しやすい英語使用の能力をひとつの重要な尺度として活用するとともに、面接では人間性・学習意欲・目標意識の明確さなどを中心に、上述の諸能力を可能な限り考慮に含めて評価する方針です。

6. 理工学部情報システム工学科・共生創造理工学科共通

本学部では、理工学の基礎から応用にいたる学問分野を学び、人間主義を標榜する建学の精神を尊重し、下記のような人材を広く社会に求めます。

- (1) 社会に必要な科学技術の健全な価値を提示したいと願う人
- (2) 平和の理念に徹し、民衆幸福のため他者へ貢献する世界市民をめざす人
- (3) 進取の気性を持ち真摯に学問に取り組む労苦を惜しまない人

上記の高い志に支えられたグローバルな適応力を備え、産業界、教育界、官界、あるいは学術界などの広い分野で活躍できる人材を育成します。

公募推薦入試では、英語もしくは数学の基礎学力テストとともに、皆さんの高校時代の状況を、生活態度、成績、学内活動、学外活動、ボランティア、資格取得等の観点から総合的に評価します。また、面接においては、上記の求める人材像に相応しい意欲、目的観、問題意識を有するかについて評価する方針です。

7. 看護学部看護学科

本学部は、生命尊厳を基調とし、生命力を引き出す慈愛の看護を実践できる人材の育成を目指し、次の5点をアドミッション・ポリシーに掲げて、入学選抜を行います。

- (1) 心身ともに健康で、生命の尊厳を探究し生涯学び続けていこうとする学生
- (2) 適切なコミュニケーションを通じ、良好な人間関係を形成しようとする学生
- (3) 人間の心と体に関心を持ち、科学的に理解しようとする学生
- (4) グローバル化する健康問題に関心を持ち、自発的に問題の探究をしようとする学生
- (5) 人々の健康の保持・増進のために看護の分野で社会に貢献しようとする学生

特に公募推薦入試では、学力テストだけでは測ることのできない、学びに対する意欲、基礎的なコミュニケーション能力、人間の身体や健康問題を始めとした社会問題に対する問題意識の高さなどを、高校生活における学業や課外活動等への取り組み、および面接における質疑応答を通じて確認します。

ヒューマンケアのプロフェッショナルを目指す、向上心と向学心に溢れた皆さんの志願を待っています。

8. 国際教養学部国際教養学科

本学部は、グローバル時代の諸問題を自分自身の課題ととらえ、その解決に進んで取り組む地球

市民の育成を目指しています。そのために、(1) 異文化を理解し、グローバル社会で通用する高度な英語運用能力、(2) 人文・社会科学にわたる幅広い教養、(3) 学際的視点から課題を分析し、創造的な解決を導く問題解決力、(4) 国際社会の平和と繁栄を目指すグローバル・マインドを有する人材を求めています。国際教養学部では、授業は基本的に英語で行われるため、英語力は必須です。

公募推薦入試では、出願資格として、国際教養学部で定めた基準以上の英語資格・スコアの提出を求めています。そのうえで、世界に生起するさまざまな課題の現象を分析し、その本質に迫り、解決の方途を提示するのに必要な論理的思考能力を判断するために、数学または国語の試験を課します。さらに、書類審査と面接を通して、世界各地で生起する諸問題への深い関心と、国際貢献の高い志を、多角的・総合的な観点から評価します。世界を舞台に活躍する、未来のリーダーの積極的な志願を待っています。

選考方法

- (1) 書類審査 (50点)
- (2) 筆記試験 (100点) ※外部英語検定試験の利用についてはP.9参照
- (3) 面接試験 (50点) ※面接は、面接員2名、受験生1名で行う。国際教養学部については、日本語と英語の両言語を用いて行う。

入学試験日程等

試験日	出願期間	合格発表
2022年11月19日 (土)	2022年11月1日 (火) ~ 11月9日 (水) < 締切日消印有効 >	2022年12月1日 (木)
試験場	住所	
創価大学	〒192-8577 八王子市丹木町1-236	

試験時間・試験科目

時間	教科 (配点)	経済学部	経営学部	法学部	文学部	教育学部		理工学部		看護学部	国際教養学部
		経済学科	経営学科	法律学科	人間学科	教育学科	児童教育 学科	情報システム 工学科	共生創造 理工学科	看護学科	国際教養学科
		出題科目									
書類審査（50点）		出願時に提出された書類を審査									
10：30 ～ 11：30	筆記試験 (100点)	「英語」 または 「数学」 のいずれ かを 選択 ※1 ※2	「英語」、 「数学」、 「国語」の いずれかを 選択 ※1 ※2 ※3				「英語」または 「数学」の いずれかを 選択 ※1 ※2		「英語」、 「数学」、 「国語」の いずれかを 選択 ※1 ※2 ※3	「数学」 または 「国語」 のいずれ かを 選択 ※3 ※4	
休憩（昼食）90分											
13：00 ～	面接試験 (50点)	原則として面接員2名、受験生1名で行います。 国際教養学部は日本語と英語の両言語を用いて行います。									

※1 英語：コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ（60分） ※外部英語検定試験利用可（英語のみ）

※2 数学：数学Ⅰ・Ⅱ・A・B（数列、ベクトル）（60分）

※3 国語：国語総合（現代文のみ）（60分）

※4 数学：数学Ⅰ・A（日本語で出題）（60分）

●試験開始の20分前までに入場してください。なお、遅刻限度時刻（試験開始後20分）を設けています。

筆記試験：「英語」「数学」「国語」はマークシートによる解答方式です。国語、数学については、一部記述式の解答があります。

●得点調整について

選択科目については、難易度差による不利が生じないように、判定処理を行います。

得点調整する場合は、中央値補正による得点調整を行います。

外部英語検定試験の利用について

以下①～⑤のスコア等所持者は、その点数に従って筆記試験「英語」の得点を換算します。得点換算した場合も書類審査、面接試験は実施します。

① 実用英語技能検定 2級以上の 検定試験の CSE2.0スコア	② GTEC検定版 (Core/Basic/ Advancedタイプ) およびGTEC CBTタイプ (オフィシャルスコア)	③ TOEIC® LISTENING AND READING TEST (公開テスト)	④ TOEFL iBT (Test Dateスコア) ※MyBest™スコア 不採用	⑤ IELTS アカデミック ・モジュール (オーバーオール・ バンド・スコア)	換算率 (3段階)
2300	1190	730	72	5.5	90%
2140	1075	640	63	5	80%
1980	960	550	54	4.5	70%

※外部英語検定試験の利用者は、筆記試験「英語」を受験しなくてもよい。受験した場合は、外部英語検定試験換算点と筆記試験「英語」で高い得点を合否判定に使用（「国語」「数学」を受験した場合は「国語」「数学」は無効で、外部英語検定換算点のみ採用）します。

また、外部英語検定試験の得点換算は、中央値補正法による得点調整を行いません。

※証明書類の提出方法、注意事項（P.15）を必ずご確認ください。

受験にあたっての注意事項

※緊急措置等による試験時間の変更などの連絡事項は本学ホームページに
随時掲載しますのでご確認ください。

＜受験生の皆さんへお願い＞

入学試験会場では、新型コロナウイルス・インフルエンザ等の感染防止や咳エチケットを守る
など周囲の方への配慮のため、各自必ずマスクを着用してください。

受験日までの準備

- (1) 試験日7日前までに発熱や咳などの症状がある場合は、あらかじめ医療機関で受診するとともに、創価大学アドミSSIONズセンター（TEL：042-691-4617 mail：nyushi@soka.ac.jp）へ必ず連絡してください。
- (2) 新型コロナウイルスなど学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者や、試験日までに自宅待機等の隔離・待機期間が過ぎていない者は、出願が完了した場合でも受験することができません。
- (3) 保健所等から新型コロナウイルス感染症罹患者の濃厚接触者に該当するとされ、出願が完了した場合は受験の可否を判断するため、創価大学アドミSSIONズセンター（TEL：042-691-4617 mail：nyushi@soka.ac.jp）へ必ず連絡してください。
- (4) 他の疾患を減らすため、インフルエンザワクチン等の予防接種を受けることをご検討ください。
- (5) 日ごろから手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三密」の回避などを行うとともに、バランスの取れた食事・適度な運動・休養・睡眠など体調管理を心掛けてください。

試験場への入退場

- (1) 発熱や咳などの症状がある場合は試験場の受付にて申し出てください。受験の可否を判断します。
- (2) 受験票は必ず携行し、試験場入口で提示してください。もし受験票を紛失したり忘れた場合は、試験場入口の係員に申し出てください。本人であることを確認の上、受験票が再発行され入場することができます。
- (3) 試験場ならびに試験教室（創価大学）は午前8時30分から、入場可能です。
- (4) 試験教室には、試験開始時刻の20分前までに入場し、ご自分の受験番号の席に着席してください。
- (5) 公募推薦入試の各筆記試験には、入室限度時刻（試験開始後20分）を設けています。
- (6) 試験時間中に退出することはできません。
- (7) 全試験が終了するまで、特別な理由がない限り試験場の外へは出られません。
- (8) スリッパ等の上履きを持参する必要はありません。

受験票について

- (1) 出願の手続きが完了し、出願書類が不備等なく出願資格を満たしていれば、郵送到着数日後からマイページにて印刷できます。「受験票」を各自印刷してください。
- (2) 「受験票」はインターネット出願のマイページに表示されます。A4サイズの用紙に印刷してください。印刷は、カラー・モノクロどちらでも可です。
- (3) インターネット出願のマイページから「受験票」を表示し、記載事項に誤りがないか、必ずご確認ください。
もし、誤りがあった場合は速やかに創価大学アドミSSIONズセンター（TEL:042-691-4617）までご連絡ください。
- (4) 「受験票」は印刷のうえ、試験当日に必ずご持参ください。

受験上の注意

- (1) 試験中もマスクを着用してください。試験監督員が本人確認のために一時的にマスクを外すように指示する場合があります。その際は試験監督員の指示に従ってください。
- (2) 受験票は必ず机の上に置いてください。
- (3) 解答用紙への記入は、黒鉛筆（HB以上が望ましい）、プラスチック製消しゴムを使用してください。
- (4) 机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆、消しゴム、鉛筆削り、時計です。
- (5) 定規、下敷、コンパス、そろばん、グラフ用紙等の補助具、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類の使用は認めません。
- (6) 「受験科目の選択」は、試験問題を解答する際に行います。選択する受験科目を事前に登録することはありません。
- (7) 携帯電話・スマートフォンは、必ず電源を切り、カバンなどの中にしまってください。
- (8) 試験教室には時計がないため、時計が必要な方は各自用意してください。なお、携帯電話・スマートフォンは試験中には電源を切るため、時計としての使用もできません。
- (9) 服装は自由です。ただし、英文字、和歌・格言等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

不正行為について

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。

また、受験した入試の全ての教科・科目等の成績を無効とします。

なお、不正行為を行った場合、警察に被害届を提出することがあります。

- (1) 志願票、受験票、自己申告書、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
- (2) カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- (3) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- (4) 配付された試験問題を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- (5) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

- (6) 「解答を始めてください」の指示の前に、試験問題冊子を開いたり解答を始めること。
- (7) 「解答をやめてください。鉛筆や消しゴムを置いてください」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (8) 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたり使用すること。
- (9) 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- (10) 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- (11) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (12) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- (13) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

その他

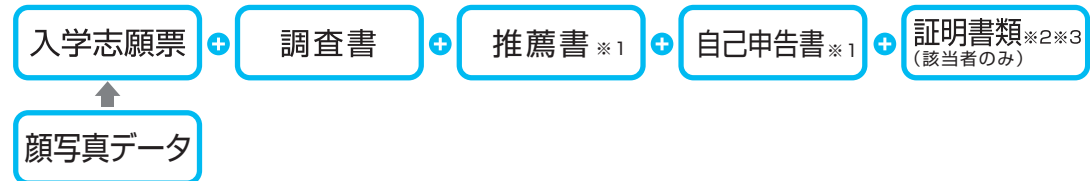
- (1) 試験会場のほか、試験教室の入退室時に手指消毒を行ってください。試験教室ごとに手指消毒剤を設置します。試験教室への入退室時に混雑が予想される場合は、試験監督員または係員が移動の順番を指示しますので従ってください。
- (2) 昼食は各自で必ず持参し、自分の座席で黙食してください。試験会場の外へ出ることはできません（構内の食堂は営業していません）。また、ごみは各自で持ち帰りをお願いします。
- (3) 休憩時間や面接試験の待機時でも他者とは距離を空け、会話は控えてください。
- (4) 換気のために試験教室の窓を開放したままにする場合があります。室内が寒くなる可能性がありますので、上着を持参してください。
- (5) 受験生以外の保護者や付き添いの方は、キャンパスに入構できますが、試験場校舎内には一切入れません。
- (6) キャンパス内にマスクを廃棄しないでください。寄り道せず自宅や宿泊先に戻り、すぐに手洗い、洗顔、うがいなどを行ってください。
- (7) 試験終了後に新型コロナウイルスの感染が判明した受験生や試験監督員等がいた場合、濃厚接触者の特定など保健所や行政機関の調査に協力します。予めご了承ください。
- (8) 受験後に新型コロナウイルス等の感染症に罹患した場合は、創価大学アドミッションズセンター（TEL：042-691-4617 mail：nyushi@soka.ac.jp）へ連絡してください。
- (9) 試験当日は、交通渋滞等の不測の事態により、試験場まで予想以上の時間がかかる場合がありますので、余裕をもって試験場に到着するようにしてください。
- (10) 受験中に気分が悪くなった場合等は、すぐに試験監督員に申し出てください。
- (11) 面接試験の終了時間は、面接を受ける順番によりますが、最終は午後4時半頃を予定しています。帰宅する際の飛行機や新幹線のチケットを予約される場合は、時間に余裕をもった計画を立ててください。
- (12) 試験教室に忘れ物をした場合は、試験本部（TEL:042-691-4617）に問い合わせてください。
- (13) 宿泊施設については、創価大学では斡旋していません。

出願書類・証明書類

出願書類

出願に当たって必要な書類は以下のとおりです。

各出願書類については、次項の「出願書類の説明」をご確認ください。



※1 出願書類はインターネット出願サイトよりダウンロードし、作成する必要があります。

※2 調査書や自己申告書に記載した資格や実績等については、それを証明する書類（コピー）を必ず提出してください。

※3 国際教養学部の出願者は、学部が定める出願要件の証明書類も提出してください。

出願書類の説明

出願書類	提出種別	内容
1. 入学志願票	必須	1通 インターネット出願で出願手続き完了後に印刷したもの ※カラー・モノクロどちらも可
2. 顔写真データ	必須	2022年8月1日以降に撮影したものを志願票にアップロードする
3. 調査書	必須	1通（2022年8月1日以降に発行し、厳封したもの）
4. 推薦書	必須	1通（インターネット出願サイトから本学指定の用紙（PDF・Word）をダウンロードのうえ、印刷してご使用ください）
5. 自己申告書	必須	1通（インターネット出願サイトから本学指定の用紙（PDF）をダウンロードのうえ、印刷してご使用ください）
6. 資格・実績等の証明書類	該当者のみ	・調査書や自己申告書に記載した資格・実績を裏付ける 証明書等のコピー（A4サイズ）
7. 学部が定める出願要件 証明書類	該当者のみ	・学部が定める出願要件の証明書類 ※国際教養学部は必須。証明書類および提出方法はP15を必ず確認 してください。
8. 外部英語検定試験スコア証明書 （英語の得点換算申請者）	該当者のみ	・外部英語検定試験（英語の得点換算）を利用する者は、該当試 験の証明書等のコピー（A4サイズ） ※証明書類および提出方法はP15を必ず確認してください。

以下に説明する各項目をよく読み、出願書類を間違いのないよう準備してください。

1. 入学志願票

- ・インターネット出願のマイページから出願手続きをしてください。
入学検定料の支払い後にマイページから志願票を印刷することができます。
- ・出願後は志望学部・学科の変更は認めません。

2. 顔写真データ ※2022年8月1日以降に撮影したもの

- ・インターネット出願にて出願手続きする際に、顔写真データが必要（アップロード形式）となります。
- ・登録できる写真データは、「jpg (jpeg)」「png」「bmp」「gif」「HEIF (heic)」形式で、データ容量は3MBまでとなります。

- ・画像はカラーで正面上半身（脱帽）、背景は単色無地。
- ・スナップ写真は不可。
- ・試験当日に眼鏡を着用される方は、必ず眼鏡着用の写真データを登録してください。
- ・合格した場合、この写真データを入学後に交付する「学生証」の写真に使用します。

3. 調査書 ※2022年8月1日以降に発行したものに限る。

1通提出してください（原本のみ、コピー不可）。高等学校等に依頼してください（厳封）。

公募推薦入試	1通提出。PASCAL入試に出願した場合も、改めて1通提出してください。
--------	--------------------------------------

- ・調査書等に記載の氏名が現在と異なる場合は、改名を証明できる公的書類（戸籍抄本等）を提出してください。

4. 推薦書（データ入力可）

- ・インターネット出願サイトから本学指定の用紙（PDF・Word）をダウンロードのうえ、印刷して使用してください。※Wordを使用する場合は、枠内に収まるように入力してください。「記載責任者名」には、自筆にて署名と捺印をお願いします。
- ・手書きの推薦書で訂正する場合は、修正液（テープ）を使用してください。
- ・推薦書を高等学校等に提出し、推薦書欄を高等学校等に手書きもしくは、データ入力（記載責任者名は自筆の署名と捺印）で作成を依頼してください。そして推薦書を高等学校等で厳封してもらうように依頼してください。

5. 自己申告書（手書き）

- ・インターネット出願サイトから本学指定の用紙（PDF）をダウンロードのうえ、印刷して使用してください。
- ・自己申告書の所定の事項については本人が記入してください。
- ・訂正する場合は、修正液（テープ）を使用してください。
- ・高等学校等における校内外での活動実績や競技・大会・コンクール等出場歴、および資格・スコア・免許等を記入する場合は、それらの裏づけとなる証明書等のコピーを同封してください。また、資料はA4サイズでコピーしてください。（例えば、実用英語技能検定は、各級に合格した証明書類だけでなく、CSE2.0スコアのあるものについても、提出することができます）
- ・活動実績のうち、団体競技等で賞状などの証明書類が無い場合は、公的機関（大会主催者や地元新聞社、テレビ局等）の記事やホームページをA4サイズで印刷して同封してください。
- ・資格は取得している高位のもののみ記載してください。
- ・記載できるのは出願期間内に取得完了している資格のみです。出願期間締切後に取得結果が分かるものは記入できません。
- ・厳封する必要はありません。

6. 資格・実績等の証明書類

- ・調査書や自己申告書に記載した資格・実績を裏付ける証明書等のコピー（A4サイズ）。

7. 学科が定める出願要件証明書類

- ・国際教養学部の出願者は、学部が定める出願要件の証明書類を提出してください。
- ・理工学部情報システム工学科出願者で、学習成績の状況（評定平均値）が3.0未満の場合、該当する出願要件の証明書類を提出してください。

8. 外部英語検定試験スコア証明書

- ・外部英語検定試験（英語の得点換算）を利用する者は、該当試験の証明書のコピー（A4サイズ）を提出してください。必ず次のページの証明書類の提出方法・注意事項をご確認ください。

2023年度公募推薦入試

外部英語検定試験を利用する場合および国際教養学部出願時の 外部英語検定証明書類と提出方法について

提出方法は、検定試験ごとに異なります。下記に記載している方法以外での提出は、一切認められませんので、必ずご確認の上、指定の方法で提出してください。

国際教養学部出願者は、P.4～5出願資格に設定された基準以上の該当検定試験スコアを入力してください。

【提出パターン①】 本学インターネット出願時に必要事項を入力し、スコア証明書のコピーを他の出願書類と合わせて郵送	
検定試験名	提出方法詳細
実用英語技能検定 (2級以上)	(1)本学インターネット出願時に、受験した試験の「級」と「CSEスコア」を入力してください。 (2)出願書類として、 <u>合格証明書(和文・英文どちらでも可)</u> 、 <u>CSEスコア証明書のどちらか1つのコピー</u> を、他の出願書類とともに郵送してください。 ※ 個人成績表は、認めませんのでご注意ください。
・GTEC検定版 (Core/Basic/Advancedタイプ) ・GTEC CBTタイプ	(1)本学インターネット出願時に、スコアを入力してください。 (2)出願書類として、 <u>OFFICIAL SCORE CERTIFICATE※のコピー</u> を、他の出願書類とともに郵送してください。 ※ SCORE REPORTは、認めませんのでご注意ください。
TOEIC® LISTENING AND READING TEST (公開テスト)	(1)本学インターネット出願時に、スコアを入力してください。 (2)出願書類として、 <u>公開テスト：Official Score Certificate(公式認定証)※のコピー</u> を、他の出願書類とともに郵送してください。 ※ 「団体特別受験制度(IP：Institutional Programテスト)」は対象外ですのでご注意ください。
IELTS アカデミック・モジュール (オーバーオール・バンド・スコア)	(1)本学インターネット出願時に、スコア(オーバーオール・バンド・スコア)を入力してください。 (2)出願書類として、 <u>IELTS成績証明書(Test Report Form-TRF)のコピー</u> を、他の出願書類とともに郵送してください。

【提出パターン②】 本学出願前に、実施団体から創価大学宛にスコア証明書の直送手配をかけ、直送依頼をかけたことがわかるもの(依頼履歴や確認メール)とTest Taker Score Reportのコピーを、他の出願書類と合わせて郵送	
検定試験名	提出方法詳細
TOEFL iBT (Test Date スコア) ※MyBest™スコア不採用	(1)本学インターネット出願前に、実施団体から創価大学宛(大学コード B413)に、 <u>Official Score Reports(電子データ)の直送手配をかけてください。</u> (2)本学インターネット出願時に、スコア(Test Date スコア)を入力してください。 (3)出願書類として、 <u>直送依頼をかけたことがわかるもの(依頼履歴や確認メール)を印刷し、Test Taker Score Reportのコピー</u> と併せて、他の出願書類とともに郵送してください。 ※ 直送手配は、出願期間締切最終日までに本学で電子データが確認できるように、必ず余裕をもって手配(出願書類提出1週間前までを目安)してください。 電子データが間に合わない場合は、提出書類として認めません。(出願期間前に直送手配をしてもかまいません。) ※スコアの直送において、手配ミス等、いかなる理由であっても本学では責任を負いかねます。 ※MyBest™スコアは、認めませんのでご注意ください。

出願方法・入学検定料

入学検定料

入学検定料：33,000円（入学検定料の他に振込手数料がかかります。）

納入された入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、出願期間内に必要書類を提出しなかった、もしくは、出願が受理されなかった場合に限り、返還申請期限内（下記リンクを参照）に申請した場合、返還いたします。※手数料の返還はできません。

該当する場合は、「[入学検定料の返還について（リンク）](#)」を確認してください。

<https://www.soka.ac.jp/admissions/exam-info/department/internet-syutsugan/>

出願手続きの方法（インターネット出願）

出願は、「インターネット出願」に限ります。

インターネットに接続でき、印刷できる環境（PCとプリンター等）を準備してください。または、スマートフォン、タブレットでの操作も可能ですが、この場合もコンビニエンスストア等を利用して書類を印刷できる環境が必要です。

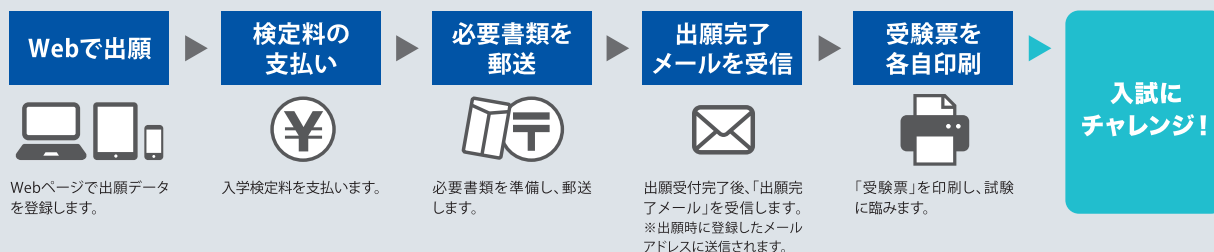
本学のウェブページ（<http://www.soka.ac.jp/>）から「インターネット出願」専用サイトへアクセスしてください。

具体的な「[インターネット出願の出願手続き（リンク）](#)」はこちらからご覧ください。

<https://www.soka.ac.jp/admissions/exam-info/department/internet-syutsugan/>



インターネット出願の流れ



※出願書類を郵送後、出願受付完了まで数日かかります。

＜お問い合わせ先＞

■入学試験制度、入学試験の実施に関すること、入学手続きについて

創価大学アドミッションズセンター TEL：042-691-4617

【月～金】9：30～17：00、【土】9：30～12：00、日曜祝日、年末年始は除く

※出願書類提出後のお問い合わせは、

「創価大学入試受付センター（TEL:03-3820-5616）」

平日9:30～17:00 にお問い合わせいたします。

個人情報について

出願書類に記入していただいた住所、氏名、電話番号等の個人情報は、入学試験、入学手続きおよび入学後の本人認証、各種連絡に使用します。

また、これらの個人情報は、本学の個人情報保護規程に基づいて厳重に管理します。

合格発表について

合格発表の方法

- ①合格発表は、ホームページ上で行います。ホームページは、スマートフォン・パソコンからアクセスできます。確認可能期間は、以下の表を参照してください。掲示による合格発表は行いません。
- ②合格者には、「合格通知」および「入学手続きのご案内」を郵送します。
- ③不合格者には、本学からの郵便等での個別通知は行いません。
- ④合否についての問い合わせには、一切応じられません。

	発表日時	インターネットによる 合否確認可能期間
公募推薦入試	2022年12月1日（木）	2022年12月1日（木） 午前10：00～ 12月4日（日） 午前10：00

合格案内サービスについて

スマートフォン・パソコンから合否を確認することができます。

合格案内の時間帯

合格発表日の午前10時から所定の期間内は、いつでも確認できます。ただし、それ以降は確認できませんのでご注意ください。

【インターネット（スマートフォン・パソコン）による合否確認（受験生の操作手順）】

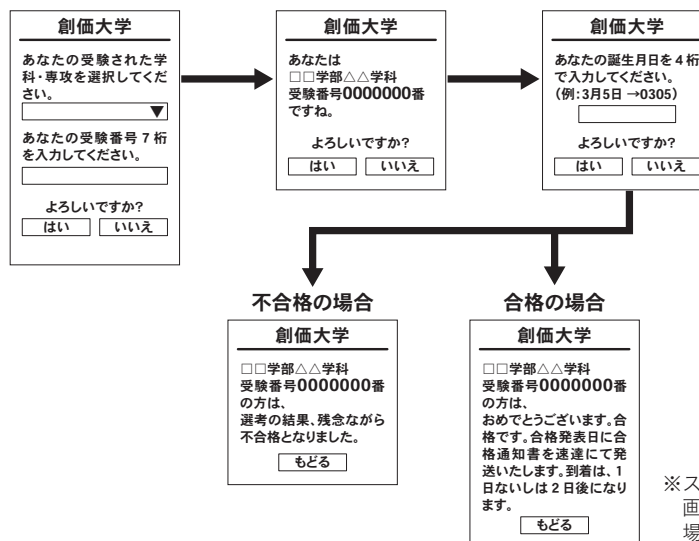
インターネットアドレス(URL)

<https://www.gouhi.com/soka/>
(スマートフォン・パソコン共通)



※QRコードリーダー対応スマートフォンをお持ちの方は、こちらのQRコードを読み取り、表示されたURLに接続してください。

スマートフォン・パソコン画面操作手順



※スマートフォン・パソコンの画面デザインは、変更される場合がございます。

入学手続きについて

入学手続き（スケジュール）

①入学手続きは、次の【1】から【3】の手続きを全て行って完了します。

合格者には、合格発表日に「合格通知」および入学手続きに関するご案内を郵送します。入学手続きに関するご案内（到着は、合格発表日の1～2日後になります）に従って手続きを行ってください。

【1】 入学金の振込、第1次入学手続き

【2】 学費等諸納付金の振込

公募推薦入試	【1】 入学金振込期限・ 第1次入学手続き締切日	【2】 学費等諸納付金振込期限
	2022年12月13日（火）	2023年3月2日（木）

【3】 第2次入学手続き（3月）

②期限内にすべての手続きが完了しない場合は、合格を取り消します。

③入学手続きには、「卒業証明書」の提出と入学する際の「保証人」を明確にしておく必要があります。

入学前教育プログラムについて

合格者は、合格から入学までの間に、本学が指定する入学前教育プログラムを受講することになります。12月中旬に、入学前教育プログラムに関するご案内をお送りしますので、詳しくはその書類をご確認ください。

入学金・学費・諸費

1年次の納付金について（全入試共通）

「入学金振込期限」内に入学金を納付してください。なお、一度納めた入学金は入学を辞退しても返還しませんので、ご注意ください。入学金を除く学費等の納入は、1回払いか、2回払いが選択できます。

■1年次の納付金（2023年度予定）

内訳	項目	経済・経営・法学部	文・教育学部	理工学部	看護学部	国際教養学部
入学金		200,000円	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
学費	授業料	950,000円	970,000円	1,280,000円	1,240,000円	1,210,000円
	実習費	—	—	90,000円	160,000円	—
諸費	学友会費	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円
計		1,169,000円	1,189,000円	1,589,000円	1,619,000円	1,429,000円

■2回払いで納付する場合の納付金（2023年度予定）

1回目（春学期）	内訳	項目	経済・経営・法学部	文・教育学部	理工学部	看護学部	国際教養学部
	入学金		200,000円	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
	学費	授業料	475,000円	485,000円	640,000円	620,000円	605,000円
		実習費	—	—	45,000円	80,000円	—
	諸費	学友会費	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円
計			694,000円	704,000円	904,000円	919,000円	824,000円

2回目（秋学期）	内訳	項目	経済・経営・法学部	文・教育学部	理工学部	看護学部	国際教養学部
	入学金		—	—	—	—	—
	学費	授業料	475,000円	485,000円	640,000円	620,000円	605,000円
		実習費	—	—	45,000円	80,000円	—
	諸費	学友会費	—	—	—	—	—
計			475,000円	485,000円	685,000円	700,000円	605,000円

- ※1 学友会費は、実情に即して改定されることがあります。
- ※2 一般社団法人日本看護学校協議会共済会が運営する総合補償制度（Will2）の保険料（年間保険料4,500円）が別途、毎年必要になります（保険料変動あり）。
- ※3 学費には、往復航空運賃、留学先授業料、海外傷害保険料が含まれています。その他の費用（ビザ代、寮費・ホームステイ費、現地大学健康保険費、食費、交通費など）は全て自己負担となり、各留学先の国によって異なります。2021年留学の参考として、カナダ約70万円～（1CAD=102円）、オーストラリア約75万円～（1AUD=93円）、アメリカ約160万円～（1USD=131円）です。また、留学先での生活状況・為替の変動によって更に費用が掛かる場合や、現地留学先大学での学生受け入れや住環境の状況により、今後寮費・ホームステイ費が変動する可能性があります。（為替レートは2022年6月7日時点です。）

2回払いの2回目（秋学期分）の納入期間は、秋学期の10月中旬頃から11月上旬頃までです（予定）。秋学期分の納付書は、10月中旬頃に郵送します。

上記の学費のほかに、教職課程や社会教育主事課程を希望する場合は、別に「課程登録費」が必要になります。	課程	登録費（1年生または2年生）	更新費（教育実習登録時）
	教職課程（幼・小）	25,000円	25,000円
	教職課程（中・高）	25,000円	25,000円
	社会教育主事課程	15,000円	—

2年次以降の納付金について

2年次以降は入学金、学友会費を除いた、授業料、実習費を納金いただきます。